



## 吉浦地区における野生サルの市街地出没に伴う人身事故について

令和6年12月15日(日)以降、吉浦地区において野生サル(1匹)の市街地出没による目撃情報が相次いでおりましたが、このたび、児童がサルと遭遇し、怪我を伴う事故が1件発生しましたので、お知らせします。

## 1 サルの目撃情報(日時・場所)

①12月15日(日)16時30分頃

呉市吉浦グラウンド

情報提供元:呉警察署

②12月16日(月)登校時

呉市立吉浦小学校北門付近

情報提供元:吉浦小学校



## 2 事故の概要

日時 12月16日(月)15時10分頃

場所 呉市吉浦第2公園付近の道路

被害者 児童1名(小学生)

状況 学校から帰宅後、友人達と公園で遊んでいた。公園前の路上に出た際、突如後ろからサルに右肘をつかまれ怪我をした。

なお、児童は病院に行き、治療を受けた。

## 3 対応状況

## (1)目撃への対応

12月16日(月)9時30分ごろ、農林水産課職員が現場を確認したところサルは発見できませんでした。

その後、農林水産課から吉浦市民センター・学校安全課に情報を共有し、12月16日(月)に関係校から被害に遭わないよう児童に指導し、保護者に対して注意喚起のメールを配信しました。

## (2)事故への対応

事故のあった12月16日(月)17時ごろにも、農林水産課及び学校安全課職員が現地に急行し確認を行いました。発見には至っておりません。

引き続き、呉警察署及び有害鳥獣捕獲班・住民と連携し、パトロールの強化や、状況に応じて追い払いや捕獲など、必要な対策を講じていきます。

なお、当面、教職員及び学校安全課職員による登下校時の見守りを12月17日(火)から20日(金)にかけて実施します。